

特別高度救助部隊 10年の軌跡！

～「特別高度救助部隊」発隊 10周年記念講演会を開催します～

法令改正に伴い、大規模災害や事故に対応するための高度な知識や技術、装備を有する「特別高度救助部隊」が平成21年4月に発隊しました。

発隊時より「SR (super ranger)」の愛称で市民からも親しまれ、精鋭部隊として数々の困難な災害や緊急消防援助隊としての出動など活躍をしています。

発隊10年の節目を迎え、横浜救助の歴史を伝承するとともに、今後の救助業務の発展に向け以下のとおり「講演会」を開催いたします。

1 日時
令和元年8月19日（月）午後2時から5時まで

2 場所
横浜市民防災センター訓練室
(神奈川区沢渡4-7) 裏面案内図参照

3 出席者
本市消防職員（約200名）
※本講演会は、一般の方には公開をしておりません。

4 主な講演内容

- (1) 特別高度救助部隊発隊にかけた思い ～ 発隊時の隊長
- (2) 国際消防救助隊登録隊員としての任務と責任 ～ 現 隊員
- (3) 災害派遣を経験して得たもの ～ 現 隊長
- (4) 横浜救助とともに歩んだ消防人生 ～ 発隊時の隊長

5 特別高度救助部隊が出場した主な災害等

- ・平成23年3月 東日本大震災（宮城県仙台市、福島県福島第一原子力発電所）
- ・平成25年4月 福島県双葉町（応援派遣）
- ・平成25年10月 台風第26号に伴う伊豆大島土砂災害
- ・平成26年10月 台風第18号に伴う土砂災害(中区・緑区)
- ・平成30年9月 北海道胆振東部地震

※市内で発生する全ての大規模な火災や事故等に出場しています。



【特別高度救助部隊】

裏面あり

5 案内図等

(1) アクセス方法

- ア 横浜駅＜JR、相鉄、京急、市営地下鉄、東急、みなとみらい線＞西口より徒歩約10分
イ バスルート 「鶴屋町3丁目」より徒歩3分、「市民防災センター前」より徒歩1分
※系統についてはバス会社にお問い合わせください。

ウ 徒歩ルート

横浜西口 ⇒ 相鉄ジョイナス地下街に入る ⇒ 地下道直進 ⇒ 南12番出口 ⇒
地上に出て左折 ⇒ ホテル・キャメロットジャパンを左手に見て直進 ⇒
鶴屋町三丁目の歩道橋を渡る ⇒ 沢渡中央公園内に入る ⇒ 正面に防災センターが
見えます。

(2) 案内図



6 取材について

取材を希望される場合は、8月16日（金）午後5時までに下記問合せ先までご連絡のうえ当日午後1時までに横浜市民防災センターの報道受付にて受付をお願いいたします。

荒天の場合や災害が発生した場合には中止する場合があります。中止する場合には、事前にいただいた連絡先にご連絡いたします。

お問合せ先

消防局警防課長 古屋 明弘 TEL 045-334-6701